【重要】法人口座におけるインターネットバンキングの不正送金が 全国的に発生していますのでご注意ください

銀行の担当者を装った詐欺集団が、法人のお客さまへ電話をかけ、インターネット バンキングの情報を盗み出し、お客さまの口座から不正に送金される被害が全国的に発生 しています。

以下のような不審な電話があった場合は、相手の担当者の部署・氏名等を聞いた上で、 銀行の代表番号へ折り返し連絡するなど、慎重にご対応ください。

被害が発生してしまった場合は最寄りの警察署、または下記フリーダイヤルへご相談 ください。

また、メール等に記載されているURLや二次元コードを読み取りフィッシングサイトに アクセスし、銀行口座の情報等を入力しないようご注意ください。

<被害事例の一連の流れ>

① お客さまへ銀行担当者や法人サポートを名乗る者(以下「犯人」)から電話がかかって くる(銀行名を かたった自動音声の電話の場合もあり)。

② 犯人から「インターネットバンキングの電子証明の期限が切れているので更新して もらいたい。これからメールでURLを送信するので、メールアドレスを教えてほしい。」 と言われたので、お客さまがメールアドレスを教える。

③ お客さまヘリンク(URL)が書かれたメール(フィッシングメール)が届く。

④ お客さまがそのメールに書かれたリンク(URL)をクリックすると、ID やパスワードを 入力する画面(フィッシングサイト)が表示される。

⑤ 犯人の電話指示に従い、お客さまが契約者番号・ID・パスワードを入力すると、次に 取引実行パスワードやワンタイムパスワードを入力する画面が表示される。

⑥ 犯人の電話指示に従い、お客さまがワンタイムパスワードを入力すると、犯人から 「手続きは終了した。」と言われ、通話は終わる。(①から⑥まで犯人との通話は継続 している状態)

⑦ 犯人がお客さまのインターネットバンキングを乗っ取り、会社と全く無関係の法人口座 へ不正送金される。

以上

本件に関するお問い合わせ先

金融犯罪被害に関する相談窓口 0120-797-919

【受付時間】平日9:00~17:00まで(ただし、銀行休業日を除く)